

品質保証マネジメント

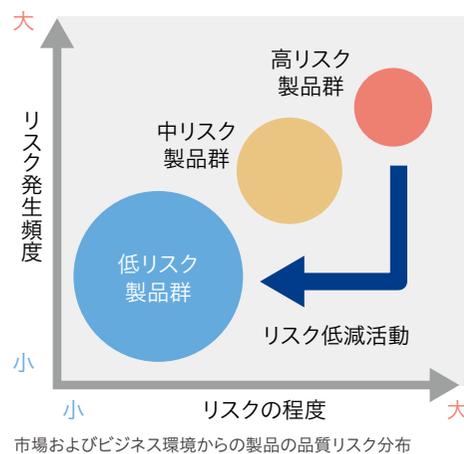
デンカグループは、合成樹脂製造や樹脂加工などの有機化学から、高機能粉体制御技術などを用いた無機化学、さらには細菌・ウイルスの培養や抗体・抗原作出技術などのバイオ分野まで幅広い製品に関し、経営計画「Mission 2030」と連携した品質方針を定め、品質保証活動を展開しています。

品質方針(2024年度)

デンカグループは、品質不適切行為の教訓を生かし、3つのコアバリューの一つである「誠実」に真摯に向き合いながら、再発防止対応策の推進を図ると共に、品質コンプライアンス遵守を徹底、製品安全・品質改善活動を継続し、デンカグループのお客さまや社会など全てのステークホルダーからの満足と信頼の獲得、「Mission 2030」の達成を目指します。

品質リスクアセスメント／リスク低減への取り組み

SDGsなどによる社会的ニーズの変化やお客さまの品質向上要求対応の中で、各製品の品質リスクは変化しています。これらのリスクへの取り組みとして、市場環境面、ビジネス環境面および製品プロセス面からの品質リスクを評価するとともに、リスクの内容や大きさに応じた品質リスク低減のための活動を計画的に行っています。



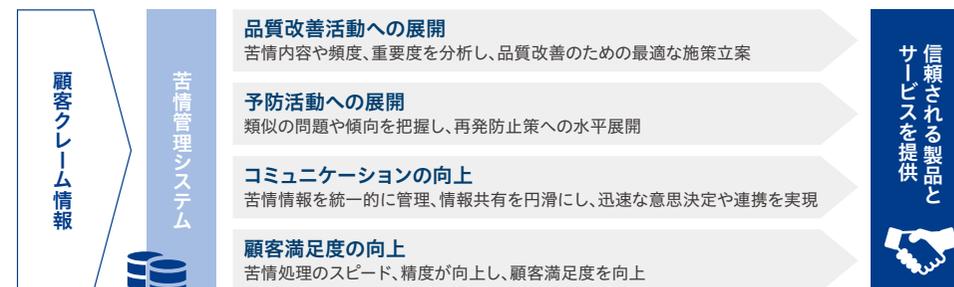
化学物質管理／製品安全

化学物質に関する国内外の法改正情報を常日頃より収集・監視しています。法改正への適合および更なる安全性の確保のため製品の成分や生産プロセスに変更が必要な場合には、迅速かつ適切な対応に努めています。

品質管理システム整備／管理レベルの高度化

信頼される製品とサービスを提供するため、品質管理システムの整備を促進しています。顧客クレーム情報を統合・管理し継続的な品質改善につなげる『苦情管理システム』、化学物質に関する情報から製品安全につなげる『化学物質管理システム』などにより、管理レベルを高度化し、より一層の品質向上と製品安全確保に努めています。

■苦情管理システム



■化学物質管理システム

